

2026年 新春を



津島市長
日比 一昭

が始まりました。

今年は4月に、まちづくり再生第3弾として、マチナカに新たにぎわい交流拠点「てんのうぴあ」(旧いちい信用金庫天王川支店)がオープンします。オープンカフェやキッズスペース、学習スペース、レンタルキッチン等デザイン性高い空間を備えています。

オープンに先駆けて、2月22日には、「みなくるパーク」(旧駐車場)のオープンのほか、2月3日には、津島市総合保健福祉センター1階に、高齢者の方が気軽にeスポーツ等を楽しめる交流の場もオープンします。

新年あけましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は、まちづくり再生第2弾、観光ターミナル拠点整備事業として、12月23日に津島神社南門横に「宮きしめん」がオープンしました。そのほか天王川公園再整備として、更なる快適な公園に向けて、公園内のトイレ改修が完了し、天王川公園ライトアップ

3月には、津島駅東側駅前広場が完成するなど、正面玄関の核である津島駅の再整備がいよいよ動き始めています。

また、北の玄関口である青塚駅や南の玄関口である永和駅周辺における拠点形成や、藤浪駅南部の新たな宅地供給にも取り組んでまいります。

昨年7月の記録的豪雨により、津島駅を中心とした市街地において甚大な冠水被害を受けました。被害に遭われた皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

津島市は、雨水管理総合計画の策定の中で、公共下水による津島駅周辺等の冠水対策の強化をはじめ、市内全域の排水対策を進めてまいります。

併せて、大規模災害時に備えた水道管の耐震化も継続して進めてまいります。

津島市は、まちづくりと排水対策を両輪として進めてまいります。

引き続き、こどもが生まれる前から生み育てるまで丸ごと支援する子育て支援トータルプランなど、全国トップクラスの5つの子育て支援や、企業誘致をはじめ、定住人口の創出・拡大、人を呼び込むまちづくりを進め、「住んでみたい、住んでよかったまち」を目指してまいります。

本年が、市民の皆様にとりまして、健康で幸せな年となりますよう心よりお祈り申し上げます。



愛知県知事
大村 秀章

祭」、国際芸術祭「あいち2025」を開催するなど、国内外から多くの人が愛知を訪れ、賑わいと笑顔に溢れた1年となりました。

そして、今年は、9月に「第20回アジア競技大会」が、10月には「第5回アジアパラ競技大会」が、いよいよ開幕を迎えます。

県民の皆様と一緒に、両大会を大いに盛り上げ、愛知

あけましておめでとうございます。

昨年は、7月に「IGアリーナ」がついにグランドオープンしました。

また、「ジブリパーク」が開園から3年を、「STATION Ai」がグランドオープンから1周年を迎えたほか、「TechGALA Japan 2025」、「愛・地球博20

を更に元気にしてまいりたいと思いますので、一層のご支援をよろしくお願い申し上げます。

2027年の「アジア開発銀行年次総会」、2028年の「技能五輪国際大会」など、今後もビッグプロジェクトが目白押しです。

これらのプロジェクトを着実に進め、ここ愛知から、日本の成長を牽引してまいります。

また、人口減少・少子化対策を始め、社会基盤整備や農林水産業の振興、教育、女性の活躍、医療・福祉、感染症対策、環境、雇用、多文化共生、防災・交通安全、東三河地域の振興など、県民の皆様の生活と社会福祉の向上、次代の愛知を担う「人づくり」にも全力を注いでまいります。

引き続き、すべての人が輝き、未来へ輝く「進化する愛知」の実現に向け、全力で取り組んでまいりますので、一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

迎えて



津島市議会議長
浅井 英昭

新年あけましておめでとうございます。

令和8年がスタートしました。市民の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。また、旧年中は、市政ならびに市議会の活動に対しまして、皆様の温かいご理解とご支援を賜り、深く感謝を申し上げます。

昨年を振り返りますと、7月に発生した記録的な大雨は、私たちに自然災害の脅威を突きつけました。

市内各地で発生した冠水被害により、多くの市民生活や地域経済が打撃を受けました。被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、復旧にご尽力いただいたすべての関係者の皆様に、改めて感謝申し上げます。

これらの経験から、大規模な自然災害はもはや「異常事態」ではなく、「いつ、どこで起きてもおかしくない日常のリスク」として捉える必要があります。特に、津島市は過去にも伊勢湾台風をはじめ、幾多の水害を経験してきた歴史があります。

災害発生時において、行政による市民の生命を守るため

の体制強化こそが、議会に課せられた責務であると認識しております。大規模な災害発生時にも、行政が責任を持って対応しきれるよう、日ごろからの備えを確認してまいります。

具体的には、昨年6月に開催された海部地方総合防災訓練に参加し、災害時の広域連携や行政間の協力体制の重要性を改めて確認いたしました。また、昨年の11月には神島田小学校や神守小学校で開催された津島市地区防災訓練に議員も参加し、市民目線での課題を共有いたしました。その他に、議会活動の一環として、タブレット端末を利用した災害時の安否確認訓練などを通じて、非常時の情報伝達手段の確保や迅速な情報共有について、議会側の体制強化にも努めております。

現在、津島市では小学校区ごとに自主防災組織を中心となって防災訓練が活発に行われています。これは非常に心強い取り組みであり、今後も議会として、議員が積極的にこれらの防災訓練へ参加し、市民の皆様と共に汗を流しながら、地域全体の防災意識の向上と防災力向上に協力していきたいと考えております。

まだまだ寒い日が続きます。インフルエンザや新型コロナウイルスなどの感染予防対策をし、健康に気をつけてください。そして、本年が市民の皆様にとりまして、健康で幸多き年となりますことを心よりお祈り申し上げます。



愛知県議会議員
中野 治美

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年7月、名古屋市名城公園内にIGアリーナ（愛知国際アリーナ）がオープンしました。大相撲名古屋場所やバスケットボールのBリーグ戦、フィギュアスケートのグランプリファイナル等のスポーツイベントやコンサート等が開催され、今後愛知のスポーツ・エンターテイメントの拠点として大きく貢献していくことが期待されています。

IGアリーナを始め愛知県内各所（一部競技は愛知県外）を会場に、本年9月19日（土）から10月4日（日）まで第20回アジア競技大会が、そして、10月18日（日）から24日（土）まで第5回アジアパラ競技大会が開催されます。アジア最大のスポーツの祭典であり、アジアを代表するアスリートのパフォーマンスを間近で観戦できる機会です。アジア

競技大会史上初めて「Eスポーツ」が単独競技として実施されます。大会を通して、スポーツへの関心が高まるばかりでなく、交流活動により社会的・経済的な効果をもたらすことも期待できます。また、子どもたちにとって、未来につながる機会でもあります。元気な愛知づくりを進めてまいります。

今後、2028年には、青年技能者の技能世界一を決める祭典「技能五輪国際大会」が愛知で開催されます。愛知・日本を元気にするプロジェクト、技能を未来へつなぐプロジェクトです。「モノづくり」を支える「人づくり」も進めてまいります。

また、ゼロメートル地帯の安心・安全のため、善太川では川床の掘削工等、日光川右岸堤においては防災道路の工事等を進めています。皆様の命と暮らしを守るために、災害に強い地域づくりを進めてまいります。

引き続き、皆様が希望を持って暮らせる愛知・津島を目指して最善を尽くしてまいります。

本年が皆様にとりまして、健康で幸多き年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

第4回 神野大地の 神のランニングクリニック

～神アドバイスで記録を伸ばそう！～

2/15(日)
午前開催

ID 570769684 問合 社会教育課東公園整備推進室スポーツ振興G ☎55-9428



ランニングクリニック講師
かみのだいち
神野大地氏
(M&Aベストパートナーズ)

箱根駅伝往路5区で区間新記録を樹立し「3代目山の神」として一躍その名を全国に轟かせ、2019年アジアマラソン選手権大会ではアジアチャンピオンに輝いたほか、ふるさと津島応援広報大使も務める神野大地氏。現在はMABPマーチェリックの選手兼監督として活躍し、2026年元旦の全日本実業団対抗駅伝競走大会(ニューオリンピック)にも出場する神野氏を講師に迎え、ランニングクリニックを開催します。

ランニング前のストレッチ方法や、効率的なフォームづくり、スピードを引き出す走りのコツなど、トップアスリートから直接アドバイスが受けられる貴重なランニングクリニックです。

第1部

時間 午前8時30分～9時50分

対象 小学生1人、保護者1人の50組計100人(抽選)

第2部

時間 午前10時30分～11時50分

対象 中学生以上50人(抽選)

場所 天王川公園(雨天の場合は西小学校体育館)

参加資格 市内在住の方

参加費 無料

申込方法 1月23日(金)までに問い合わせ先で申込書(二次元コードからも可)に必要事項を記入のうえ、申し込みください。

当選発表 当選者には1月30日(金)までに当選通知と詳細案内を発送します。



事前の利用登録で
便利におでかけ！

津島おでかけタクシー

ID 335678146 問合 福祉課福祉G ☎24-1115

まずは
利用登録を
しよう！



利用登録

必要書類を福祉課窓口に持参または郵送してください。後日、ご自宅に利用登録証を郵送します。
※高齢者は高齢介護課、妊産婦は健康推進課(保健センター)でも手続きができます。

対象者

- ①高齢者(満75歳以上)
- ②障がい者(身体障害者手帳1~3級、療育手帳A・B判定、精神障害者保健福祉手帳1・2級)
- ③妊産婦(妊婦、出産後1年未満)

利用範囲

市内全域およびJR永和駅、JR蟹江駅

利用時間

午前8時30分～午後7時(土・日曜日、祝日も利用可)

利用者負担額

3月まではタクシー料金の4分の1(10円未満は切り上げ)

利用できるタクシー

- ①名鉄西部交通株(名鉄タクシー)
- ②株玉利タクシー
- ③名古屋近鉄タクシー株

利用方法

- ・タクシー会社に乗車申込をします。
- ・乗車時に利用登録証をタクシー運転手に提示します(駅などの待機タクシーは事前の乗車申込なしで利用可)。
- ・付き添いなど、同乗者に制限はありません。
- ・利用回数の制限はありません。

注意事項

- ・乗車を申し込む時に「おでかけタクシー」の利用をお伝えください。
- ・乗車の際は必ず利用登録証を運転手に提示してください。
- ・出発地か目的地のどちらかが自宅(付近)に限ります。
- ・料金の支払いは現金のみ。津島市福祉タクシー料金助成利用券と一緒に使うことはできません。

必要書類

- ①利用登録申請書
- ②登録者の顔写真(縦3cm×横2.4 cm)
※福祉課、高齢介護課で撮影也可
- ③身分証明書
- ④障害者手帳(障がい者)
- ⑤母子健康手帳(妊産婦)
- ⑥代理申請の場合、代理人の身分証明書